

2010年3月期（平成22年3月期）
通期決算報告 説明会資料
2010年5月13日（木）



URL <http://www.nissinfoods-holdings.co.jp/>

証券コード 2897

 **日清食品ホールディングス株式会社**


2010年3月期 通期決算報告 説明会資料 目次

スライド NO.		ページ
3.	2009年度通期(4-3月)の事業環境・状況	2
4.	通期(連結)売上高 部門別明細	2
5.	通期(連結)累計業績概要	3
6.	四半期業績推移	3
7.	営業利益の増益要因(連結)	4
8.	経常利益・当期純利益(連結)	4
10.	国内即席めん事業①-「日清食品」状況	5
11.	比類なき技術革新、加速	6
12.	2010年沸騰“太めん宣言”太さでうまさをぶっちぎれ。	6
13.	第2世代: ストレートめん「どん兵衛天そば」他	7
14.	第3世代: 太ストレート「太麺堂々」	7
15.	技術革新によるインスタントラーメンの新世代めん登場	8
16.	第3世代のコミュニケーションワード「全麺革命」販売実績	8
17.	主要製品 量販店平均売価 推移(2008/1-2010/2)	9
18.	2009年度 マーケティング戦略「3C」の効果	9
19.	国内即席めん事業②-「明星食品」状況	10
20.	(ご参考) 即席めん売上構成比の推移(金額)	10
22.	低温事業-「日清食品チルド」「日清食品冷凍」	11
23.	菓子・飲料事業-「日清シスコ」「日清ヨーク」	12
24.	「日清ヨーク」関西新工場建設	12
26.	海外セグメント状況	13
27.	日清グループ海外展開(世界4地域代表制)	14
28.	地域別セグメント業績推移	14
29.	北米セグメントの状況(2009年1-12月)	15
30.	「CHOW MEIN」TVCM投入(2009年9-11月)	15
32.	2010年度 通期業績予想(連結)	16
33.	2010年度 営業利益の増益要因前提(連結)	17
34.	退職給付会計による影響(連結)	17
35.	2010年度 主要事業+地域 業績予想	18
36.	配当予想について	18
37.	2009年度 株式総数・自社株式取得・消却の状況	19
39.	UFP 2012 定量目標(グループ連結)	20
40.	UFP 2012 のまとめ	20
41.	(ご参考) 即席めん世界総需要推移(2005-2009)	21
A. 補足資料		
A-1.	2010年3月期 【連結】 損益計算書	22
A-2.	2011年3月期 【連結】 業績予想	23
A-3.	2011年3月期 主要事業+地域別 業績予想	23
A-4.	2001~2011年3月期における「退職給付費用」影響額	23
A-5.	2006~2010年3月期 【連結】 経営指標	24
A-6.	2010年3月期 【連結】 貸借対照表の主な増減	25
B. 即席めん業界資料		
B-1.	即席めん類の総生産量推移(2000年~2009年:10年間)	26
B-2.	即席めん類の総生産数量・総生産額推移(2009年4月~2010年3月)	27
B-3.	世界の主要即席めん市場(2007-2009年度) (※1-12月期の集計)	28

2010/5/13

ご説明は右下のスライド番号に従って進めさせていただきます。

2010年3月期
通期決算報告
(2010年5月13日)

 **日清食品ホールディングス株式会社**
(2897)

もっと「食」を豊かそう。



(資料の表記について)

- このプレゼンテーション資料は、PDF形式で当社HP「決算説明会資料」に掲載しています。
<http://www.nissinfoods-holdings.co.jp/ir/finance/presentation/index.html>
- この資料の金額は、億円単位未満を四捨五入して表示しているため、内訳と合計金額等があわない場合があります。
- 当社では2009年4月1日～2010年3月31日を「2009年度」(当期)とします。
- 資料では、2009年4月1日～2009年9月30日を「上期」としています。
- また、2009年10月1日～2010年3月31日を「下期」としています。
- 売上・利益の「増減率」は決算短信と同じ±表記を適用しています。
- 海外の関連会社には2009年12月末為替レートを適用しています。
- 「スライドNO」は右下に付記しています。
- 「日清食品ホールディングス」を「日清食HD」と略する場合があります。

もっと「食」を豊かそう。



2

2009年度通期(4-3月)の事業環境・状況

■ 外部環境

- 経済停滞→消費減退→低価格製品・低価格業態化増加
- 小麦・パーム油・原油等資材価格沈静化
- 国内即席めん総生産数量(2009年度)前期比 102% (4月28日集計)

■ 当社状況

- 前期に対し増収増益かつ当期純利益は過去最高益
- 2012年度までの中期経営計画(=UFP2012)発表(ダイジェスト添付)
- 主力NB(ナショナル・ブランド)は価値戦略で前年比増加
- オープンプライス製品は継続的に販売増加なるも伸長率鈍化
- 北米セグメントは原材料価格低下・価格改定進行し黒字化
- 退職給付費用の影響は前年に引き続き拡大

もっと「食」を豊かそう。



3

通期(連結)売上高 部門別明細

	2008年度	2009年度	増減額	主な増減要因
袋めん部門	584	589	+4	国内売上高減少 北米・アジア市場好調
カップめん部門	2,148	2,188	+39	国内売上高増加
チルド・冷凍 食品部門	496	538	+42	連結子会社増加による
その他の事業	392	398	+6	シスコ・ヨーク売上好調 外食事業減少
合計	3,621	3,712	+91	

(単位: 億円)

もっと「食」を豊かそう。



4

通期(連結)累計業績概要

	2008年度	2009年度	増減	
			金額	率 %
売上高	3,621	3,712	+91	+2.5%
営業利益	236	273	+38	+16.1%
(退職給付費用の影響を除く)	303	346	+43	
経常利益	287	328	+40	14.1%
当期純利益	159	205	+46	29.0%

主要為替レート/時期 2008/12末 2009/12末 (単位: 億円)

円/US\$	91.03	92.10	1.2%
円/HK\$	11.75	11.88	1.1%
円/RMB	13.32	13.49	1.3%

当期純利益は過去最高益

もっと「食」を豊かそう。



5

四半期業績推移

	2008年度				2009年度				売上前年比%	利益前年比%	利益前年比%
	売上	営業利益			売上	営業利益					
		(公表)	※年金費用	年金費用除く		(公表)	※年金費用	年金費用除く			
第1四半期	869	72	-	-	907	79	-	-	104.5	110.8	-
第2四半期	876	44	-	-	878	44	-	-	100.3	102.2	-
第3四半期	1,031	77	-	-	1,001	118	-	-	97.1	152.5	-
第4四半期	845	43	-	-	926	31	-	-	109.5	72.8	-
上期	1,744	115	-33	148	1,785	124	-40	164	102.4	107.5	110.6
下期	1,876	120	-34	154	1,927	150	-32	181	102.7	124.3	117.7
通期計	3,621	236	-67	303	3,712	273	-72	346	102.5	116.1	114.2

一は非開示。 ※年金費用=退職給付費用の影響額

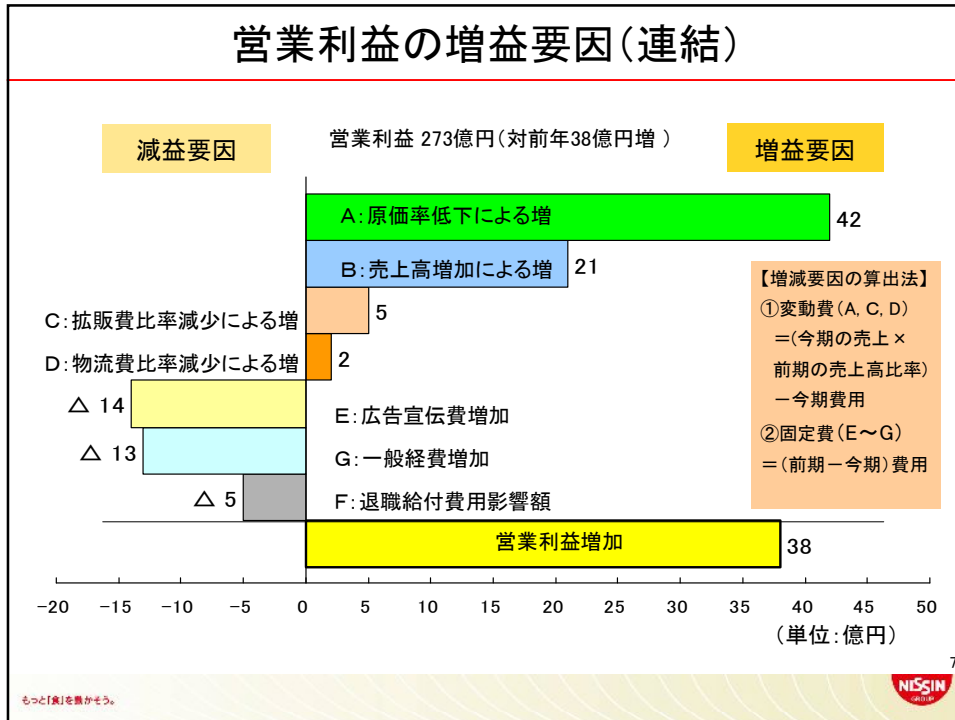
(単位: 億円)

もっと「食」を豊かそう。

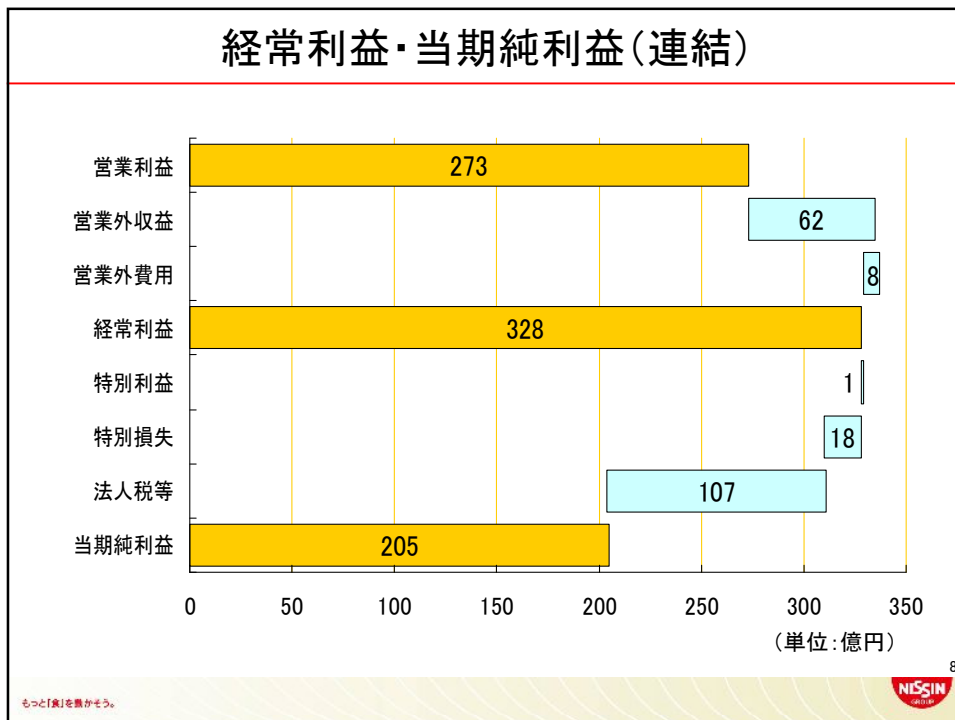


6

営業利益の増益要因(連結)




経常利益・当期純利益(連結)



国内事業会社状況
(即席めん事業)


「日清食品」
「明星食品」
(ホールディングス移行後の新事業グループ)

もっと「食」を豊かそう。 

9

国内即席めん事業①-「日清食品」状況

- 日清食品のめんの技術革新は新世代へ
 - 日清食品だけの麺の技術革新「太ストレート製法」
- 2009年度: 新・マーケティング戦略
 - ブランド毎のポジショニングを明確にする「3C戦略」
 - 変化する「消費ニーズの3極化」に対し迅速かつ的確な対応
- オープンプライス製品ラインアップ拡充の効果
 - 販売経費低減(オープンプライスのウェイト上昇・NBの特売の適正化等)
- 製品のブランド価値向上
 - 時代と共に品質を向上させていく必要性
 - 「カップヌードル」: 包材・具材による品質強化
 - 「太麺堂々」新発売4ヵ月で26億円突破(小売価格ベース・計画比130%)

もっと「食」を豊かそう。 

10

2010/5/13

比類なき技術革新、加速

もっと「食」を豊かそう。

NISSIN
2010

2010年沸騰“太めん宣言” 太さでうまさをぶっちぎれ。



もっと「食」を豊かそう。

NISSIN
2010

COPYRIGHT©2010. NISSIN FOODS HOLDINGS. ALL RIGHTS RESERVED.

第2世代: ストレートめん「どん兵衛天そば」他

麺の比較 (第1世代 vs. 第2世代)

第1世代: ウェーブ



第2世代: ストレート



のどごしの良い
本格めん

もっと「食」を豊かそう。



13

第3世代: 太ストレート「太麺堂々」

日清食品最太麺 (フライ・ノンフライ中華麺)

切刃14番 厚さ1.85mmの極太中華麺

※量も満足、大盛なみのめん86g



厚みUP!



厚み1.3mm
断面図

既存商品

(イメージ)



厚み1.85mm
断面図

新技術使用の太麺

(イメージ)

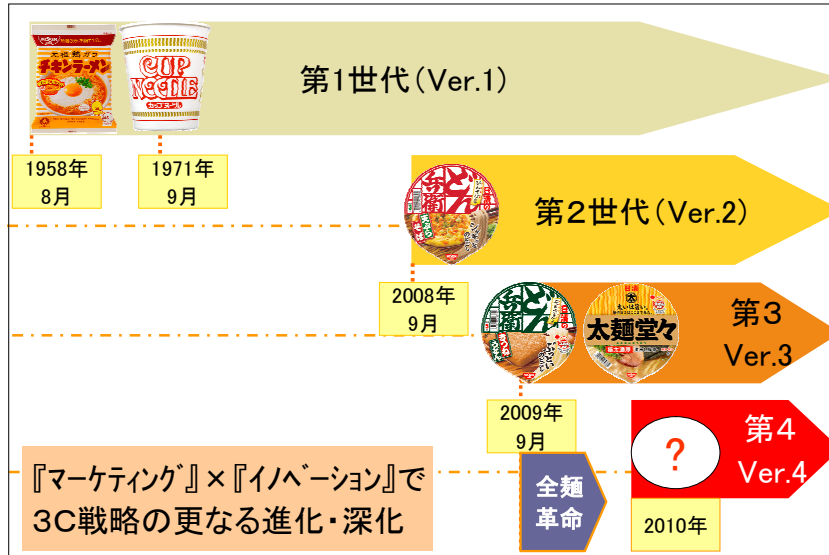
※調理の状態によっては多少異なります。

もっと「食」を豊かそう。



14

技術革新によるインスタントラーメンの新世代めん登場

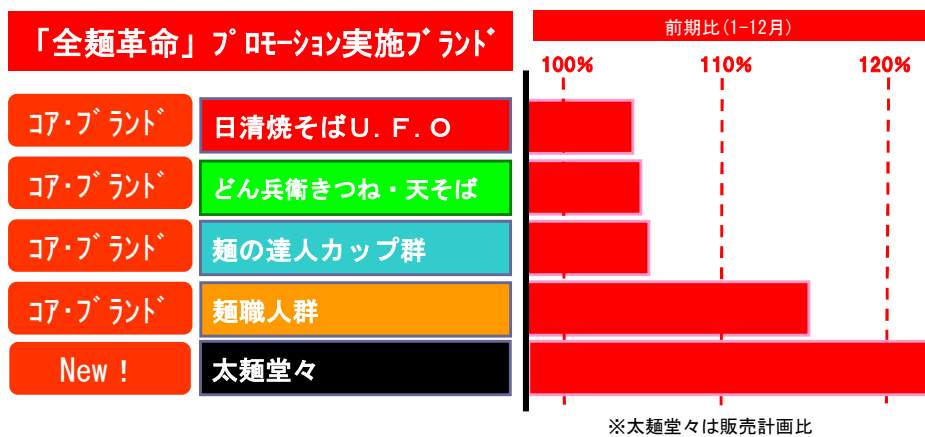


もっと「食」を豊かそう。



15

第3世代のコミュニケーションワード「全麵革命」販売実績



即席めんの販売前年比105% (金額)

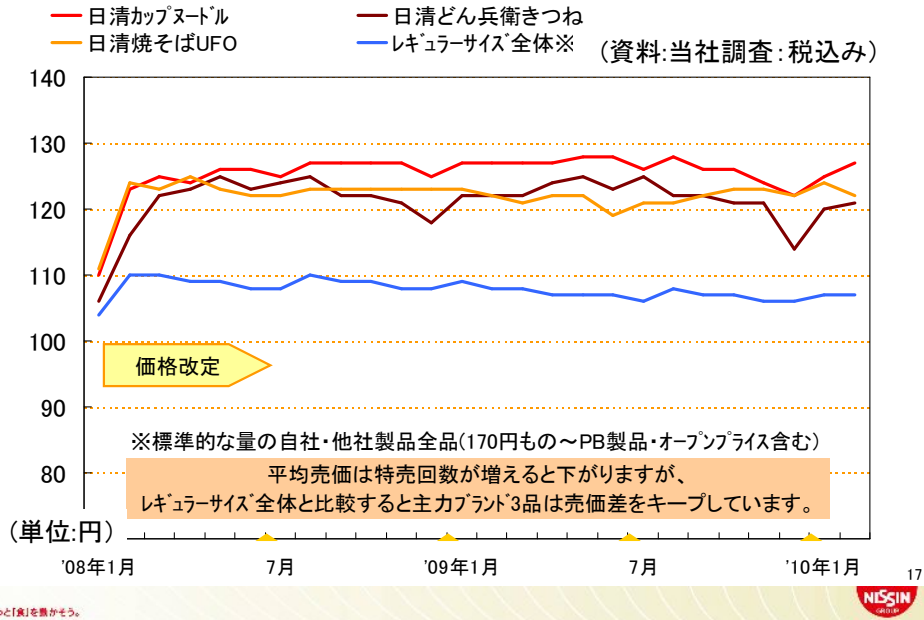
価格訴求ではなく付加価値で消費者の支持を頂く

もっと「食」を豊かそう。



16

主要製品 量販店平均売価 推移(2008/1-2010/2)



2009年度 マーケティング戦略「3C」の効果

- 多様化する「消費ニーズの3極化」に対してそれぞれ製品提案
- コアブランドは販売実績を前期並みに確保。その上にカンパニーブランド・コンセプトブランドが上乗せされることで有効に機能

コア・ブランド = Core Brand	
品質訴求により売価を落とさず、販売実績は前年並みを確保。	
カンパニー・ブランド = Company Brand	
価格ニーズに対応し、売上に貢献。	
コンセプト・ブランド = Concept Brand	
「食」の楽しさを重視し新規需要を喚起。	

国内即席めん事業②—明星食品状況

■ 2年連続営業利益最高益(即席めん事業)

- 価格改定・販売費の適正化により
収益性は大幅改善



「究麺 魚介豚骨醤油」 2010/3-

■ 高付加価値麺「究麺」新発売

- 発売から1年で40億円突破
(小売金額ベース)
- 新ブランド製品として宣伝継続中



NEW

「究麺 焼そば」

2010/5-

■ オープンプライス製品群「評判屋」好調

■ 2010年度

- 「チャルメラ」45周年で積極的拡販予定



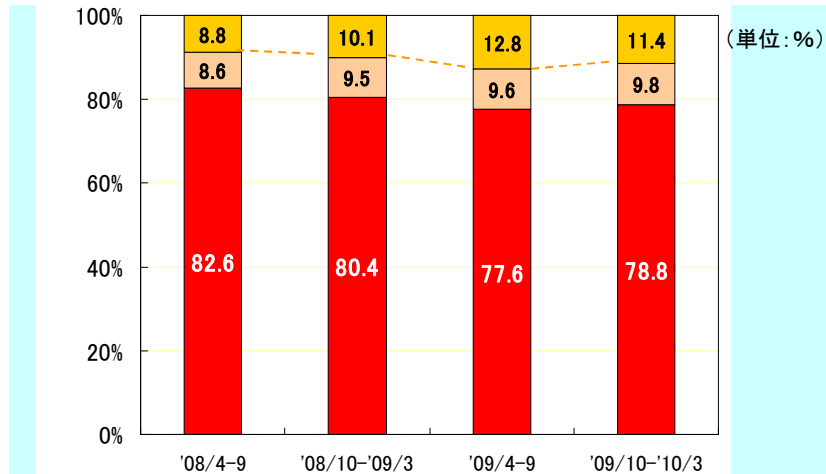
19

もっと「食」を豊かそう。



(ご参考) 即席めん売上構成比の推移(金額)

子会社「日清食品」+「明星食品」の即席めん全体(輸出その他を除く売上)を100%としています。



- 主力ブランド製品群
 - オープンプライス製品群
 - 共同開発商品 (PB含む)
- オープンプライス製品群の構成比は上期に12.8%→ 下期は11.4%に反転

20

もっと「食」を豊かそう。



その他の国内事業会社

「日清食品チルド」
「日清食品冷凍」
「日清シスコ」
「日清ヨーク」

21

NISSIN

もっと「食」を豊かそう。

低温事業－「日清食品チルド」「日清食品冷凍」

■ 「日清食品チルド」(めん)

- チルドめん市場全体(98%)※
- 当社売上(99%)
 - 当社は「つけ麺」ブームを受けて、新製品「つけ麺の達人」ヒット+「横手風焼そば」も

■ 「日清食品冷凍」

- 市販用冷凍調理品市場全体(103%)※
- 当社売上(104%)
- 「ニッキーフーズ」子会社化
- 「日清のラーメン屋さん」「スパ王」「日清焼そば」にて100円均一商品発売

※金額前年比(当社推定)

22

NISSIN

もっと「食」を豊かそう。

菓子・飲料事業—「日清シスコ」「日清ヨーク」



■ 「日清シスコ」

- シリアル市場全体(97%)※
- 当社売上(103%)「シスコンBIG」好調
- 流通菓子市場全体(100%)※
 - 家庭内消費が堅調に推移
- 当社売上(103%) 100円均一商品充実

■ 「日清ヨーク」

- 乳酸菌飲料市場全体(102%)※
 - 内食化及び中高年層需要拡大
- 当社売上(106%)
- 65mlサイズ製品 や「ピルクルLife+」新発売

※金額前年比(当社推定)

23

もっと「食」を豊かそう。



「日清ヨーク」関西新工場建設

(2010年1月12日リリースより抜粋)

- 乳製品乳酸菌飲料「ピルクル」全国展開へ
 - 西日本地区初の生産拠点「日清ヨーク」関西新工場建設
- 概要
 - 所在地：兵庫県西脇市鹿野町124-1
 - 敷地面積：18,135m² (5,482坪) 建物規模：延床面積 6,214m² (972坪)
 - 生産品目：乳製品乳酸菌飲料「ピルクル」、「ピルクルスリム」
 - 生産能力：6万リットル / 日
 - 設備投資額：約40億円
 - 竣工予定：8月末 稼動予定：10月



新工場は、弊社の主力商品・乳製品乳酸菌飲料「ピルクル」、姉妹品「ピルクルスリム」の西日本地区における生産拠点となります。ピルクルは現在、西日本地区においては、コンビニエンスストア(沖縄県を除く)限定で販売していましたが、今後は量販店等へと販売チャネルを拡大し、ピルクルブランドの全国化を目指します。

24

もっと「食」を豊かそう。





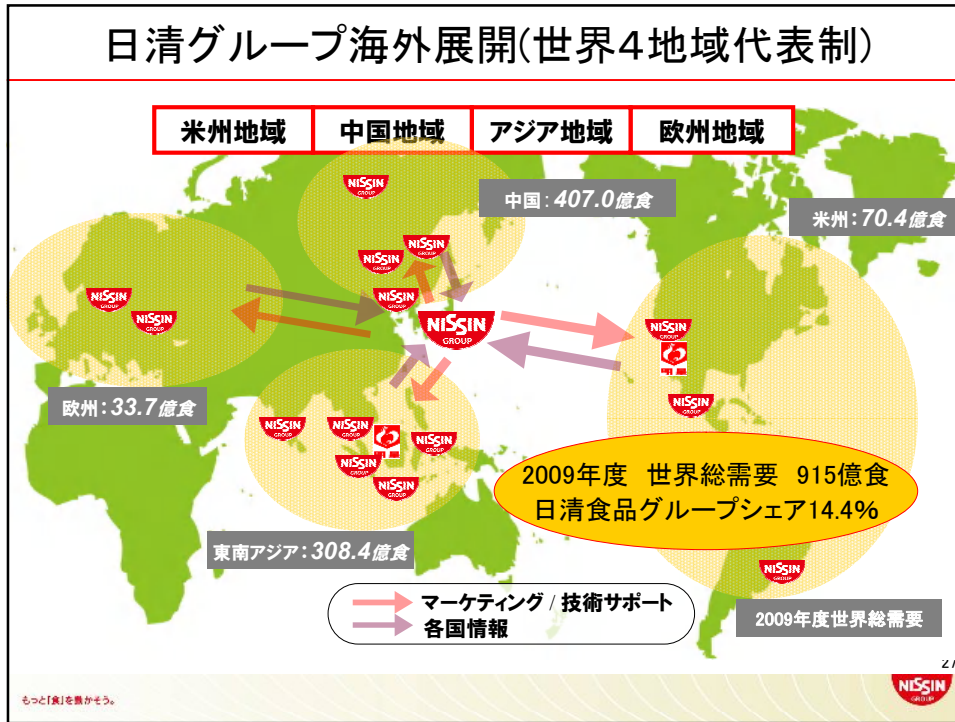
海外セグメント状況

- **海外セグメント増収増益**
 - 売上 (2008年:501億円→2009年度 533億円)前年対比106%
 - 営業利益 (2008年: 4億円→2009年度 38億円)前年対比838%
- **増収増益理由**
 - 北米セグメント中心に世界的な原材料価格の低下と価格改定進行
 - ホールディングス化に伴う、海外セグメントの経営効率化
 - 各国(インド・東南アジア・中国を除く)の価格改定後の販売増加
- **成長戦略**
 - 戦略・マーケティング・開発・生産・財務等の社内リソースを世界レベルで共有しバックアップするグローバル・ストラテジック・プラットフォームの推進
 - 北米・中国地域における、新技術を活用した高付加価値製品の導入により、海外即席めん市場での成長を促す

26

NISSIN

もっと「食」を豊かそう。



地域別セグメント業績推移

		売上				営業利益				
		計	日本	北米	その他	計	日本	北米	その他	消去
2008年度	1Q	869	733	69	67	72	73	-6	6	-1
	2Q	876	722	78	75	44	52	-10	4	-2
	3Q	1,031	888	76	67	77	75	-3	7	-2
	4Q	845	777	38	31	43	38	5	2	-1
	通期	3,621	3,120	261	240	236	237	-15	19	-7
2009年度	1Q	907	760	81	66	79	63	9	10	-3
	2Q	878	745	69	64	44	34	6	5	0
	3Q	1,001	893	57	51	118	112	3	4	-2
	4Q	926	781	78	67	31	31	-1	2	-1
	通期	3,712	3,179	285	248	273	241	18	21	-6
増減		91	59	23	8	38	3	32	2	1

1Q = 第1四半期 斜体は算出によるもの (単位: 億円) NISSIN 28

もっと「食」を豊かそう。

北米セグメントの状況(2009年1-12月)

- 北米セグメント
 - 営業収益 32億円改善(前期 ▲15億円→17億円に)
- 米国日清:黒字化・収益改善
 - 景気不況追い風→即席めん総需要は好調(※前年比 103%)
 - 収益構造改善を目的とする価格改定実施(2008~2009年に5回)
 - 販売食数は収益改善を優先して減少(前年比 92%)
 - 原材料価格低下→収益改善に貢献
- 高付加価値製品も好調
 - 8月末より「CHOW MEIN」のTVCM投入
- メキシコ日清
 - 即席めん総需要横ばい(※前年比 100%)
 - 当社販売食数(前年比 102%)
 - モントレーを中心にエリア戦略が功を奏す



※WINA(=世界ラーメン協会)資料より

29

もっと「食」を豊かそう。



「CHOW MEIN」TVCM投入(2009年9-11月)



- CMの効果:高付加価値製品カテゴリーの認知促進を図った
 - 「CHOW MEIN」の美味しさと調理法を伝えるキャラクター“Eddie”登場
- このCMはご覧になれます→ <http://www.nissinfoods.com/noodleon/>

30

もっと「食」を豊かそう。



2010/5/13

2010年度
(2011年3月期)
業績予想
配当予想
他

31

NISSIN

もっと「食」を豊かそう。

2010年度 通期業績予想(連結)

	2010年3月期	2010年度(2011年3月期)		通期予想・前期増減対比	
		上期予想	通期予想	金額	率
売上高	3,712	1,860	3,900	+188	+5.1%
営業利益	273	145	345	+72	+26.2%
経常利益	328	165	380	+52	+15.9%
当期純利益	205	100	220	+15	+7.3%

為替レート (単位: 億円)

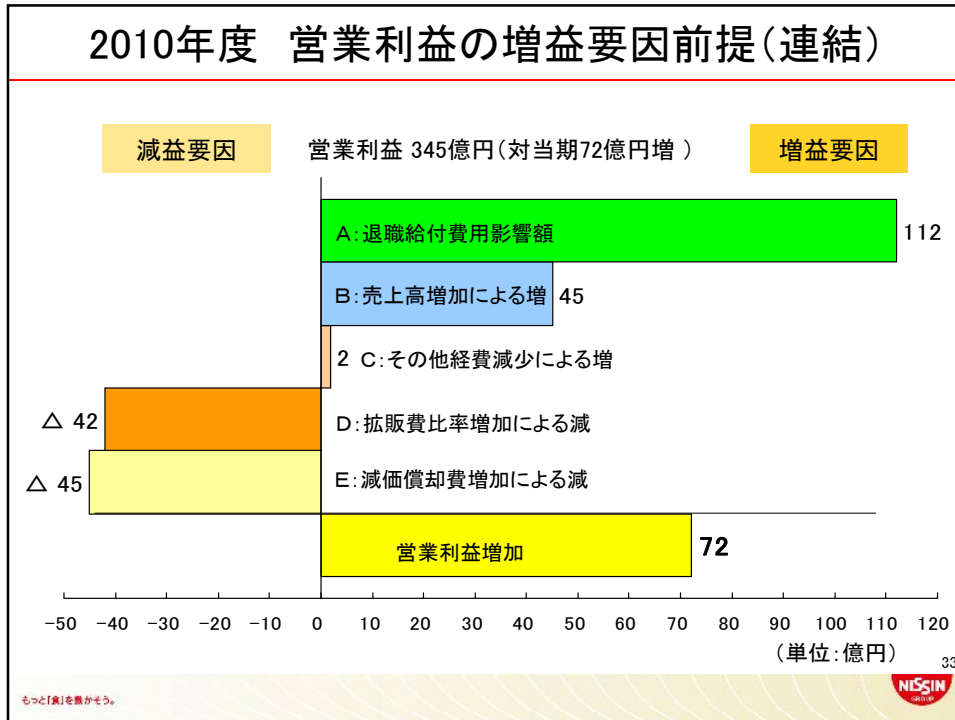
円/US\$	92.10円	92円
円/HK\$	11.88円	12円
円/RMB	13.49円	13円

32

NISSIN

もっと「食」を豊かそう。

2010年度 営業利益の増益要因前提(連結)



退職給付会計による影響(連結)

	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	予想対当期増減額
A:営業利益	236	273	345	+72
B:退職給付会計の影響	+67	+72	△40	△112
退職給付会計の影響を除いた場合の営業利益(A+B)	303	346	305	△41

退職給付会計による影響:

当社では、「数理計算上の差異」を発生翌期連結会計年度に一括して費用処理しています。

(単位:億円)

2009年11月に厚生年金基金の代行部分(将来分)返上により、約9億円の費用が軽減されました。

34

もっと「食」を豊かそう。

NISSIN

2010年度 主要事業+地域 業績予想

	事業分野	事業会社名 ※1	売上	前年比%	営業利益	前年比%
国内 7 事業 会社	即席めん事業	「日清食品」	2,020	105.8	258	151.8
			(退職給付費用を除く)		218	90.1
		「明星食品」	460	103.6	29	105.6
	チルド食品事業	「日清食品チルド」	494	99.6	16	92.7
	冷凍食品事業	「日清食品冷凍」				
	菓子事業	「日清シスコ」	331	105.7	15	90.3
	飲料事業	「日清ヨーク」				
外食事業	「味の民芸フードサービス」					
	国内その他	日清食HDその他 ※2	15	92.8	10	107.9
海外 4 地域	米州地域		295	103.7	12	68.5
	中国・欧州 アジア地域		285	114.8	13	61.0
	その他連結調整		—	—	△8	—
日清食品グループ合計			3,900	105.1	345	126.2

※1: 事業会社の業績は各事業会社の子会社(HDからみると孫会社)を含みます。

※2: 日清食HD単体他、上記事業会社に属さない子会社の業績を指します。

(単位: 億円) 35

もっと「食」を豊かそう。



配当予想について

2011年3月期 年間配当10円増配(年間60円→70円)

	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期
中間配当金	25	25	35
期末配当金	25	25	35
記念配当	—	10	—
年間配当金	50	60	70
一株当たり 当期純利益 (EPS)	129.98	177.02	198.82
配当性向	38.5%	33.9%	35.2%

配当方針 2012年度(2013年3月期)目標: 連結配当性向40% (単位: 円)

もっと「食」を豊かそう。



2009年度 株式総数・自社株式取得・消却の状況

(単位:万株)

時期	発行済株式総数	自社株式取得	消却	自己株式※
2009年3月末	12,746			521
2009/5/21		312		832
2009/5/28-6/12		349		1,181
2010/1/28	11,746		1,000	181
2010/1/29-3/24		500		681
2010年3月末	11,746			681

※自己株式とは、発行済株式から発行体企業が自ら取得した株式のことで、金庫株とも呼ばれ、「発行済株式総数」に含んでいます。

37

もっと「食」を豊かそう。



ご参考資料

中期経営計画 UFP 2012

UFP=UNITE FOOD POWERS

(ダイジェスト)

注※数字は 2010年1月12日 発表時
のもので業績予想とは違います。

世界即席めん総需要推移(2005-2009)

38

もっと「食」を豊かそう。



UFP2012 定量目標(グループ連結)

	UFP2012		
	2010年度	2011年度	2012年度
売上高	3,900	4,100	4,300
営業利益	320	320	355
※1 営業利益	(305)	(327)	(362)
経常利益	350	355	400
当期利益	200	235	250
※2 EBITDA	460	480	515
EPS	173	203	216
ROE	7.1%	7.9%	8.0%
設備投資額	375	260	120
減価償却費	140	160	160

※1=退職給付の影響を除く、※2=EBITDA=営業利益+減価償却費 (単位:億円)

39

もっと「食」を豊かそう。



UFP 2012のまとめ

<経営目標>
10年に一度の技術革新の自信

・2012年度
売上 4,300億円
営業利益 355億円
EBITDA 515億円

<設備投資>
2018への成長への大規模投資

・2010-2012迄 755億円

<財務戦略>
経営指標と効率的なB/S

・資本効率目標 2012年度 ROE 8%

<株主還元>

・2012年度目標 配当性向 40%

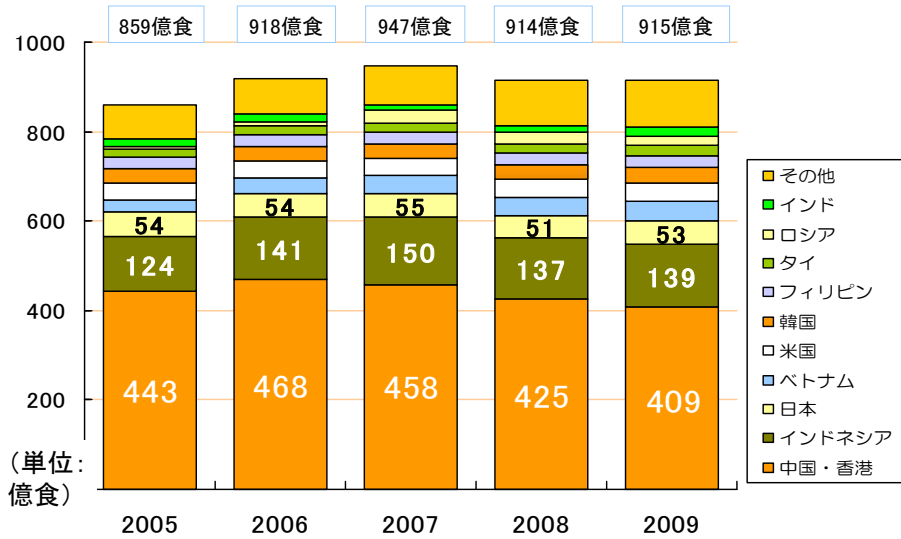
40

もっと「食」を豊かそう。



(ご参考)即席めん世界総需要推移(2005-2009)

(資料:WINA=世界ラーメン協会)(1-12月)※遡及修正あり



もっと「食」を動かそう。



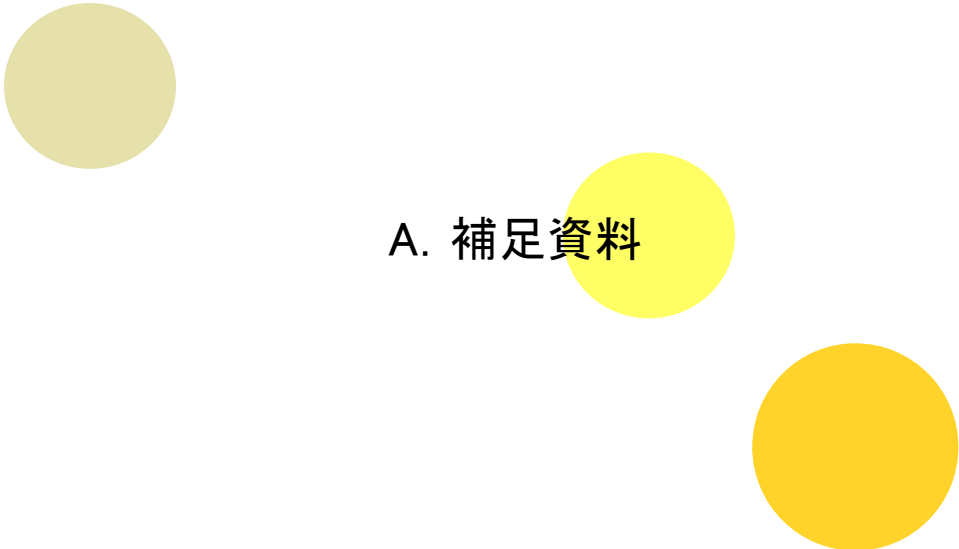
もっと「食」を動かそう。



日清食品グループ

もっと「食」を動かそう。





A. 補足資料

	ページ
A-1. 2010年3月期【連結】損益計算書【前期／通期】	22
A-2. 2011年3月期【連結】業績予想	23
A-3. 2011年3月期 主要事業＋地域別 業績予想	23
A-4. 2001～2011年3月期における「退職給付費用」影響額	23
A-5. 2006～2010年3月期【連結】経営指標	24
A-6. 2010年3月期【連結】貸借対照表の主な増減	25

A-1. 2010年3月期 【連結】 損益計算書 【前期／当期】 【単位:億円/%】

項 目		2009年3月期		2010年3月期		前年比%	
		売上	売上比%	売上	売上比%	増減	%
売上	即 席 め ん	584	16.2	589	15.9	4	100.7
	カ ッ プ め ん	2,148	59.3	2,188	58.9	39	101.8
	チ ル ド ・ 冷 凍 食 品	496	13.7	538	14.5	42	108.5
	そ の 他	392	10.8	398	10.7	6	101.4
1	売 上 計	3,621	100.0	3,712	100.0	91	102.5
原 売 価 上	売 上 原 価	1,998	55.2	2,006	54.1	9	100.4
	退職給付費用影響額(原価分)	25	0.7	24	0.6	△ 1	—
2	売 上 原 価 計	2,023	55.9	2,030	54.7	7	100.4
3	売 上 総 利 益	1,598	44.1	1,681	45.3	84	105.3
販 管 費	拡 販 費	593	16.4	603	16.2	10	101.7
	広 告 宣 伝 費	128	3.5	142	3.8	14	110.8
	物 流 費	212	5.9	215	5.8	3	101.3
	退職給付費用影響額(販管費分)	42	1.2	48	1.3	6	—
	一 般 経 費	387	10.7	400	10.8	13	103.4
4	販 管 費 計	1,362	37.6	1,408	37.9	46	103.4
5	営 業 利 益	236	6.5	273	7.4	38	116.1
営 業 外 収 支	受 取 利 息	18	0.5	13	0.4	△ 4	74.7
	受 取 配 当 金	29	0.8	16	0.4	△ 13	54.9
	有 価 証 券 売 却 益	19	0.5	9	0.2	△ 11	45.3
	持 分 法 投 資 利 益	8	0.2	15	0.4	7	192.2
	為 替 差 損 益	△ 22	△ 0.7	2	0.1	24	—
	そ の 他	0	0.0	△ 0	△ 0.0	△ 0	—
6	営 業 外 収 支	52	1.4	55	1.4	3	104.9
7	経 常 利 益	287	7.9	328	8.8	40	114.1
特 別 収 支	減 損 損 失	△ 1	△ 0.0	△ 4	△ 0.1	△ 3	—
	投資有価証券評価損	△ 46	△ 1.3	△ 0	△ 0.0	46	—
	そ の 他	△ 6	△ 0.2	△ 12	△ 0.3	△ 6	195.8
8	特 別 収 支	△ 54	△ 1.4	△ 16	△ 0.4	37	30.5
9	税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	234	6.5	312	8.4	78	133.3
税 金 等	法 人 税 等	92	2.5	133	3.6	40	143.7
	法 人 税 等 調 整 額	△ 18	△ 0.5	△ 30	△ 0.8	△ 11	—
	少 数 株 主 利 益	1	0.1	4	0.1	3	—
10	法 人 税 等 計	75	2.1	107	2.9	32	142.5
11	当 期 純 利 益	159	4.4	205	5.5	46	129.0

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入して表示しております。増減率については、千円単位で算出し四捨五入しております。

A-2. 2011年3月期 【連結】業績予想

【単位：億円】

項 目	2011年3月期 業績予想					
	上期予想 2010/4-2010/9		下期予想 2010/10-2011/3		通期予想 2010/4-2011/3	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比
売 上 高	1,860	100.0%	2,040	100.0%	3,900	100.0%
営 業 利 益	145	7.8%	200	9.8%	345	8.8%
経 常 利 益	165	8.9%	215	10.5%	380	9.7%
当 期 純 利 益	100	5.4%	120	5.9%	220	5.6%

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入して表示しております。売上高比については、億円単位で算出し四捨五入しております。

【単位：億円】

A-4. 2001～2011年3月期における「退職給付費用」影響額

	公表営業利益	退職給付費用の影響額	退職給付費用の影響を除いた営業利益
2001/3	273	△ 5	278
2002/3	248	△ 25	273
2003/3	264	△ 14	278
2004/3	232	△ 55	287
2005/3	290	△ 15	305
2006/3	320	3	317
2007/3	337	40	297
2008/3	277	△ 1	278
2009/3	236	△ 67	303
2010/3	273	△ 72	346
業績予想値			
2011/3	345	40	305

A-3. 2011年3月期 主要事業+地域別 業績予想

【単位：億円】

国内外	事業会社の業績は各事業会社の子会社（HDからは孫会社）を含む	主要事業区分	2010年3月期 実績		2011年3月期 業績予想	
			売上	営業利益	売上	営業利益
国内7事業会社（子会社含む）	日 清 食 品	即席めん	1,910	170	2,020	258
	明 星 食 品	即席めん	444	27	460	29
	日 清 食 品 チルド*	チ ル ド	496	17	494	16
	日 清 食 品 冷 凍	冷 食				
	日 清 シ ス コ	菓 子	313	17	331	15
	日 清 ヨ ー ク	飲 料				
	味 の 民 芸	外 食				
	国内その他		16	9	15	10
海外4地域	北 米 地 域	即席めん	285	18	295	12
	中 国 地 域	即席めん	248	21	285	13
	欧 州 地 域	即席めん				
	ア ジ ア 地 域	即席めん				
	消去又は全社			△ 6	△ 8	
	日清グループ計		3,712	273	3,900	345

主要想定 為替レート	
円/US\$	92
円/HK\$	12
円/RMB	13

※①退職給付費用による影響は「日清食品」で費用計上しています。②のれん償却額は「消去又は全社」に含めています。

A-5. 2006～2010年3月期【連結】経営指標

【単位：百万円/%】

回次		第58期	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期(計画)	
決算年月		2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	
連 結	即席袋めん類	百万円	48,918	57,871	64,915	58,447	58,859	—
	カップめん類	〃	204,864	226,315	237,536	214,830	218,771	—
	チルド・冷凍食品事業	〃	40,727	41,281	44,369	49,558	53,767	—
	その他の事業	〃	27,189	32,770	38,648	39,220	39,782	—
	売上高計	百万円	321,700	358,238	385,469	362,057	371,178	390,000
	(伸率)	%	1.5	11.4	7.6	(6.1)	2.5	5.1
	売上高総利益率	%	50.8	51.1	49.3	44.1	45.3	—
	営業利益	百万円	31,979	33,734	27,671	23,552	27,341	34,500
	営業利益(年金控除前)		31,668	29,662	27,813	30,271	34,568	30,500
	売上高営業利益率	%	9.9	9.4	7.2	6.5	7.4	8.8
	経常利益	百万円	39,526	37,843	32,798	28,748	32,794	38,000
	経常利益率	%	12.3	10.6	8.5	7.9	8.8	9.7
	当期純利益	百万円	15,388	18,968	13,591	15,890	20,496	22,000
	純資産額	〃	263,199	288,476	288,844	285,569	271,951	—
	総資産額	〃	366,801	410,407	392,694	408,729	408,410	—
	1株当たり純資産	円	2,167.81	2,304.40	2,310.36	2,287.21	2,406.26	—
	1株当たり当期純利益	〃	125.09	156.12	111.17	129.98	177.02	198.82
	自己資本比率	%	71.8	68.7	71.9	68.4	65.2	—
	株価収益率【PER】	倍	29.1	27.7	30.2	22.3	17.8	—
	営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	26,635	26,974	25,875	30,010	40,777	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	〃	-20,068	-4,770	-16,600	-31,829	-2,339	—	
財務活動によるキャッシュ・フロー	〃	-12,940	-7,421	-6,827	-1,865	-38,109	—	
年間配当金	円	30.0	50.0	50.0	50.0	60.0	70.0	
配当性向	%	24.0	32.0	45.0	38.5	33.9	35.2	
自己資本利益率【ROE】	%	5.9	7.0	4.8	5.7	7.5	—	
総資産利益率【ROA】	〃	4.2	4.9	3.4	4.0	5.0	—	
広告宣伝費比率	%	3.8	3.5	3.2	3.5	3.8	—	
物流費比率	〃	5.4	5.7	5.7	5.9	5.8	—	
拡促費比率	〃	23.2	24.3	23.6	16.4	16.2	—	
設備投資	百万円	3,516	6,151	10,766	17,572	18,447	37,500	
減価償却費	〃	5,976	6,187	7,526	7,973	9,577	14,000	
試験研究費	〃	2,726	3,163	3,446	3,477	3,806	—	

(注) ※ 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

1. 期末発行済株式数は自己株式数を除いております。
2. 会社法の施行に伴い、2007年3月期から連結の「純資産額」に「少数株主持分」を含んだ数字を掲載しております。
また「株主資本比率」を「自己資本比率」に名称変更しております。
3. 上記数値は有価証券報告書ベースで記載しております。

下記の当社HPサイトにおきまして、2009年3月期までの10年分の貸借対照表・損益計算書(通期)をExcel形式でダウンロードいただけますので、どうぞご利用下さい。[54KB]

<http://www.nissinfoods-holdings.co.jp/ir/highlight/consolidated/index.html>

A-6. 2010年3月期 【連結】 貸借対照表の主な増減

【単位：億円】

連結貸借対照表	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減要因
資産の部				
流動資産				
有価証券	176	227	50	固定からの振替
その他	114	36	△ 78	未収入金等の減少
流動資産合計	1,583	1,558	△ 25	
固定資産				
有形固定資産	1,011	1,093	81	設備投資による増
投資その他の資産	1,445	1,385	△ 61	流動への振替
固定資産合計	2,505	2,526	21	
資産合計	4,087	4,084	△ 3	
負債の部				
流動負債				
支払手形及び買掛金	432	404	△ 28	
短期借入金	46	20	△ 26	借入金借り替えによる減少
その他	409	457	47	設備未払金等の増加
流動負債合計	887	881	△ 6	
固定負債				
長期借入金	54	99	45	子会社借入
繰延税金負債	71	95	24	
退職給付引当金	153	225	72	
固定負債合計	344	484	139	
負債合計	1,232	1,365	133	
純資産の部				
株主資本				
資本金	251	251		
資本剰余金	498	484	△ 13	
利益剰余金	2,351	2,239	△ 112	
自己株式	△ 144	△ 204	△ 61	自己株式の取得
株主資本合計	2,956	2,769	△ 186	
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	△ 5	36	41	
為替換算調整勘定	△ 79	△ 66	13	
評価・換算差額等合計	△ 159	△ 107	53	
新株予約権		2	2	
少数株主持分	59	55	△ 4	
純資産合計	2,856	2,720	△ 136	
負債純資産合計	4,087	4,084	△ 3	

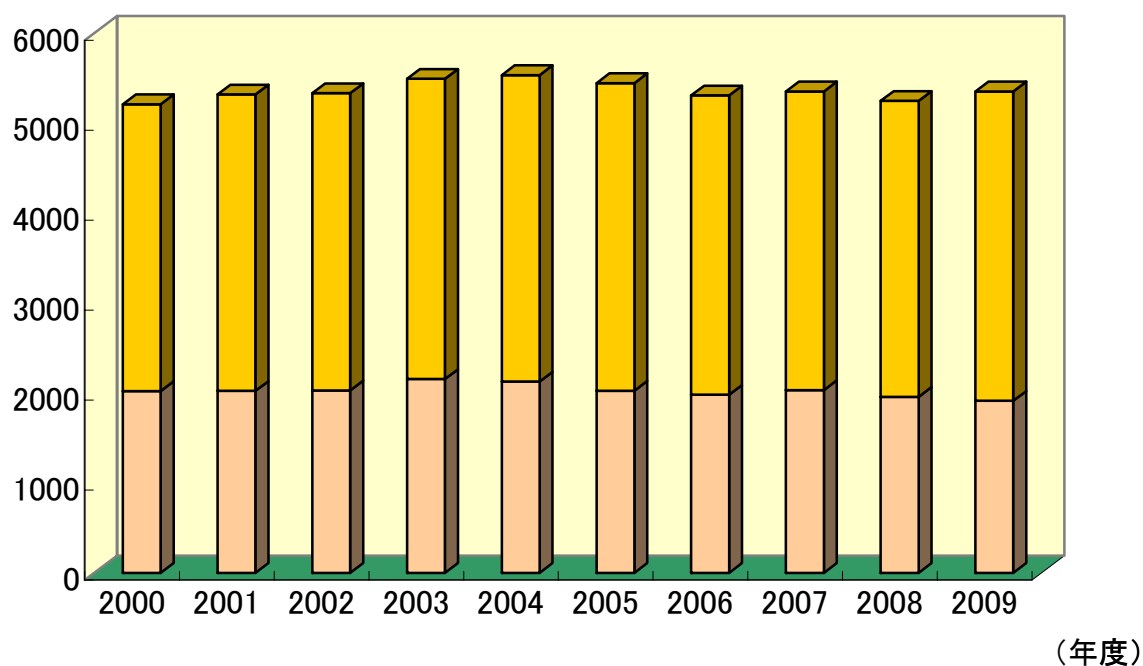


B. 即席めん業界資料

	ページ
B-1. 即席めん類の総生産量推移(2000年～2009年:10年間)	26
B-2. 即席めん類の総生産数量・総生産額推移(2009年4月～2010年3月)	27
B-3. 世界の主要即席めん市場(2007-2009年度)	28

B-1. 即席めん類の総生産量推移（2000年～2009年：10年間）

（百万食）



（単位：百万食）

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
即席袋めん	2,020	2,022	2,027	2,153	2,124	2,023	1,979	2,031	1,955	1,911
カップめん	3,188	3,294	3,304	3,337	3,408	3,419	3,327	3,319	3,290	3,438
合計	5,207	5,316	5,331	5,490	5,533	5,442	5,306	5,349	5,245	5,349

【出所】日本即席食品工業協会 (<http://www.instantramen.or.jp>)

・年間の数量は4～3月ベース。

B-2. 即席めん類の総生産数量・総生産額推移（2009年4月～2010年3月）

<袋めん、カップめん合計>

（単位：百万食、%、百万円）

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
JAS受検数	2009年度	365	292	280	272	271	340	402	411	398	284	331	368	4,014
	前年度	338	305	281	293	254	332	388	387	393	288	334	348	3,940
	前年比	108.1	95.5	99.5	93.	107.	102.2	103.6	106.2	101.4	98.6	99.1	105.8	101.9
非JAS受検数	2009年度	110	109	79	71	86	101	101	107	123	83	84	96	1,151
	前年度	105	92	77	76	72	99	122	90	122	100	75	96	1,127
	前年比	105.6	118.9	102.8	93.4	119.6	101.8	82.3	118.5	100.9	82.5	111.8	100.2	102.1
ドライ総需要	2009年度	476	401	359	344	357	441	503	518	521	366	416	464	5,165
	前年度	442	397	358	369	326	431	510	477	515	388	410	444	5,067
	前年比	107.5	100.9	100.2	93.1	109.8	102.1	98.5	108.5	101.3	94.5	101.5	104.6	101.9
生タイプ総需要	2009年度	14	13	14	14	11	14	28	24	15	13	12	13	184
	前年度	12	11	11	17	11	15	17	24	22	12	14	12	177
	前年比	119.2	117.1	132.6	82.6	100.2	89.0	164.4	99.0	69.4	107.1	90.5	104.2	103.9
総生産数量	2009年度	490	414	373	358	368	454	530	542	536	379	428	477	5,349
	前年度	454	408	369	386	336	447	527	501	537	400	423	456	5,245
	前年比	107.8	101.3	101.2	92.6	109.5	101.7	100.6	108.1	99.9	94.8	101.1	104.6	102.0
総生産額 (百万円)	2009年度	46,623	38,640	35,514	35,338	36,076	44,004	51,630	52,617	52,276	37,274	41,464	45,493	516,951
	前年度	45,382	40,714	36,702	37,853	33,793	44,655	50,696	48,945	52,623	39,044	41,211	44,456	516,073
	前年比	102.7	94.9	96.8	93.4	106.8	98.5	101.8	107.5	99.3	95.5	100.6	102.3	100.2

<袋めん>

（単位：千食、%、百万円）

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
JAS受検数	2009年度	130	110	100	94	96	124	139	139	137	94	116	122	1,403
	前年度	121	108	107	110	91	118	145	139	139	92	118	121	1,410
	前年比	107.	101.7	93.4	85.5	106.1	105.2	95.7	100.3	98.5	102.3	98.2	101.2	99.5
非JAS受検数	2009年度	51	56	25	15	31	33	34	40	43	25	25	30	409
	前年度	39	36	24	22	21	34	58	49	55	50	33	31	452
	前年比	129.0	152.9	104.6	66.7	147.9	99.0	57.9	83.4	78.7	50.2	77.0	97.2	90.4
ドライ総需要	2009年度	181	166	125	109	127	157	172	180	181	119	141	153	1,811
	前年度	161	145	131	132	112	152	203	187	194	142	151	152	1,862
	前年比	112.4	114.6	95.4	82.4	114.0	103.8	84.9	95.9	92.9	84.0	93.7	100.4	97.3
生タイプ総需要	2009年度	8	8	10	10	8	7	9	9	9	6	8	7	100
	前年度	7	7	7	13	7	7	9	8	9	6	7	7	93
	前年比	122.9	117.9	135.4	80.8	114.9	105.3	103.3	113.3	108.8	98.5	104.6	104.0	107.5
総生産数量	2009年度	189	174	135	119	135	165	181	188	190	125	149	160	1,911
	前年度	168	152	139	145	119	158	211	195	203	148	158	159	1,955
	前年比	112.8	114.7	97.6	82.3	114.0	103.9	85.6	96.6	93.6	84.6	94.2	100.5	97.8
総生産額 (百万円)	2009年度	13,201	12,143	9,048	8,829	10,243	12,877	12,545	12,980	13,382	8,751	10,394	10,646	135,039
	前年度	11,532	10,563	9,862	10,222	8,983	11,867	14,660	13,496	14,401	10,512	11,101	11,016	138,216
	前年比	114.5	115.0	91.7	86.4	114.0	108.5	85.6	96.2	92.9	83.3	93.6	96.6	97.7

<カップめん>

（単位：千食、%、百万円）

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
JAS受検数	2009年度	235	181	180	178	175	216	264	272	261	189	215	245	2,611
	前年度	216	197	174	183	163	214	243	248	253	195	216	227	2,530
	前年比	108.7	92.0	103.3	97.6	107.5	100.6	108.3	109.5	102.9	96.9	99.6	108.3	103.2
非JAS受検数	2009年度	60	53	54	57	55	68	67	67	80	58	59	66	742
	前年度	65	55	53	54	51	65	64	42	67	50	43	65	675
	前年比	91.6	96.5	102.0	104.2	107.9	103.3	104.3	159.1	119.2	114.6	138.6	101.6	110.0
ドライ総需要	2009年度	295	235	234	235	230	283	331	339	340	247	274	311	3,354
	前年度	282	252	227	237	214	280	307	290	320	246	259	292	3,206
	前年比	104.7	93.0	103.0	99.1	107.6	101.2	107.5	116.7	106.3	100.5	106.0	106.8	104.6
生タイプ総需要	2009年度	6	4	4	4	3	6	19	15	6	7	5	5	84
	前年度	5	4	3	4	4	8	8	16	14	6	6	5	84
	前年比	114.1	115.6	126.2	87.9	71.5	76.0	227.4	92.2	44.8	115.3	74.7	104.7	99.9
総生産数量	2009年度	301	239	238	239	233	290	349	354	346	254	279	317	3,438
	前年度	287	256	230	241	217	288	316	306	334	252	265	297	3,290
	前年比	104.9	93.3	103.3	98.9	107.0	100.5	110.6	115.4	103.8	100.9	105.3	106.8	104.5
総生産額 (百万円)	2009年度	33,423	26,497	26,466	26,510	25,833	31,127	39,085	39,637	38,895	28,523	31,070	34,846	381,911
	前年度	33,850	30,151	26,840	27,632	24,810	32,787	36,036	35,449	38,222	28,532	30,110	33,439	377,857
	前年比	98.7	87.9	98.6	95.9	104.1	94.9	108.5	111.8	101.8	100.0	103.2	104.2	101.1

【出所】 日本即席食品工業協会

（注）・JAS数量とは、JAS(日本農林規格)の認定工場の生産数量を集計したもの。

・総生産額については、メーカー出荷額ベースとしています。

B-3. 世界の主要即席めん市場(2007-2009年度) (※1-12月期の集計)

地域	国名	人口 (百万人)	GDP (10億ドル)	一人当たり GDP(ドル)	総需要(億食)			一人当たり 消費量/年	当社進出状況(設立・関連会社・進出年月) (即席めん事業のみ)	
					07年	08年	09年			
ア	日本 (Japan)	127.6	4,900	38,371	54.6	51.0	53.4	41.8	明星食品(06/12)	
	中華人民共和国 (PRC)	1,345.8	4,327	3,292	458.1	425.3	408.6	30.2	珠海市金海岸永南食品有限公司 (93/7) 廣東順徳日清食品有限公司 (94/11) 上海日清食品有限公司 (95/2) 今麦郎食品(旧:華龍日清食品)有限公司(04/6) ※資本参加	
		香港 (Hong Kong)	6.9	216						30,872
	インドネシア (Indonesia)	230.0	511	2,247	149.9	137.0	139.3	60.6	P.T.ニッシンマス (92/6)	
	韓国 (Republic of Korea)	48.3	929	19,296	32.2	33.4	34.8	72.0		
	フィリピン (the Philippines)	92.0	169	1,866	24.8	25.0	25.5	27.7	ニッシン・ユニバーサル・ロビナCORP. (94/8)	
	ベトナム (Vietnam)	88.1	91	1,041	39.1	40.7	43.0	48.8		
	タイ (Thailand)	67.8	282	4,187	22.2	21.7	23.5	34.7	ニッシンフーズ(タイランド)CO.,LTD. (94/1) タイプレジデントフーズPUB.CO.,LTD.(06/12)	
	台湾 (Taiwan)	22.2	391	17,054	8.8	8.4	8.2	36.9		
	マレーシア (Malaysia)	27.5	221	8,197	11.8	12.1	12.0	43.6		
インド (India)	1,198.0	1,254	1,061	12.0	15.6	20.2	1.7	インドニッシンフーズLTD. (90/5)		
カンボジア (Cambodia)	13.4	-	-	2.1	2.4	2.4	17.9			
シンガポール (Singapore)	4.0	182	39,423	1.2	1.3	1.3	32.4	日清シンガポール (70/9)		
ア	ミャンマー (Myanmar)	35.3	-	-	2.2	2.1	2.1	5.9		
	ネパール (Nepal)	23.2	13	465	4.3	5.1	5.9	25.5		
	バングラデシュ人民共和国	162.2	79	494	-	1.5	0.6	0.4		
	アジア計	-	-	-	823.3	782.6	780.8	-		
北米	アメリカ (USA)	314.7	14,097	45,230	39.0	39.5	40.8	13.0	ニッシンフーズ(U.S.A.)CO.,INC. (70/7) MYOJO U.S.A.,INC.(91/4)	
	カナダ (Canada)	33.6	1,502	45,166	2.0	2.0	2.0	6.0		
	北米計	-	-	-	41.0	41.5	42.8	-		
中南米	メキシコ (Mexico)	109.6	1,082	9,964	9.0	8.6	8.6	7.8	ニッシンフーズ メキシコ S.A. DE C.V. (05/10)	
	ブラジル (Brazil)	193.7	1,595	8,311	15.0	16.9	18.7	9.7	ニッシン・アジノモト アリメントSLTDA. (75/5)	
	ペルー (Peru)	27.4	129	4,471	0.2	0.2	0.2	0.7		
	コスタリカ共和国(Costa Rica)	3.8	-	-	0.2	0.2	0.2	4.7		
	中南米計	-	-	-	24.4	25.9	27.7	-		
欧州	イギリス (UK)	61.6	2,666	43,544	2.6	2.6	2.6	4.2		
	ドイツ (Germany)	82.2	3,649	44,363	1.8	1.8	1.8	2.2	ニッシンフーズGmbH (93/2)	
	フランス (France)	62.3	2,857	44,675	0.4	0.4	0.4	0.6		
	ベルギー (Belgium)	10.3	504	47,609	0.1	0.1	0.1	1.0		
	オランダ (Netherlands)	16.6	871	52,699	0.2	0.2	0.2	1.2		
	ロシア (Russia)	140.9	1,677	11,858	27.1	24.0	21.4	15.2	マルベンフードホールディングスLIMITED (09/1)	
	ウクライナ(Ukraine)	45.7	180	3,921	-	5.0	5.2	11.4	※資本参加	
	東欧	ポーランド (Poland)	38.2	528	13,855					
		ハンガリー (Hungary)	10.2	155	15,448	2.7	3.0	3.1	5.3	ニッシンフーズKft. (04/4)
		チェコ (Czech)	10.2	217	21,036					
北欧	デンマーク (Denmark)	5.3	341	62,520						
	スウェーデン (Sweden)	9.2	479	52,035	0.3	0.3	0.3	1.2		
	ノルウェー (Norway)	4.5	452	94,791						
	フィンランド (Finland)	5.2	273	51,409						
	欧州計	-	-	-	35.2	37.4	35.1	-		
その他	オーストラリア (Australia)	21.3	1,017	48,253	1.5	1.5	1.6	7.5		
	ニュージーランド (New Zealand)	4.1	126	29,879	0.4	0.4	0.4	9.7		
	フィジー (Fiji) 及び周辺諸島	0.8	-	-	0.8	0.8	0.9	-		
	南アフリカ (South Africa)	50.1	276	5,566	0.8	0.9	0.9	1.8		
	中東(Gulf Cooperation Council Countries)	-	-	-	6.7	6.9	7.3	-		
	ナイジェリア(Nigeria)	154.7	219	1,450	10.8	14.0	16.0	10.3		
	その他	-	-	-	2.0	2.0	2.0	-		
	その他計	-	-	-	23.0	26.5	29.1	-		
	総合計	-	-	-	946.9	913.9	915.4	-		

【主な参考資料】

- ※ 人口・GDP・一人当たりのGDP : 「世界の統計2010(総務省統計局)」を参照
- ※ 総需要 : WINA(World Instant Noodles Association)を参照。http://instantnoodles.org/jp/
- ※ 一人当たり消費量 : 人口と2009年の総需要に基づき算出

 **日清食品ホールディングス株式会社**

(2897)

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは、発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、「市場における価格競争の激化」、「事業環境をとりまく経済動向の変動」、「為替の変動」、「資本市場における相場の大幅な変動」他、様々なリスク及び不確定要因により、実際の業績と異なる可能性がございますことを、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

< お問い合わせ先 >

日清食品ホールディングス株式会社

管理本部 広報部

〒160-8524 東京都新宿区新宿6-28-1

TEL : (03) 3205-5027 FAX : (03) 3205-5259